

◀ 対話による回復 ▶



🎬 1部：映画「プリズン・サークル」上映

🎬 2部：対談

坂上香さん (映画監督、NPO法人 out of frame 代表)

翔さん (回復共同体参加者)

●日時：2023年9月3日(日) 10:00～15:30

●会場：東京ウィメンズプラザ ホール
(渋谷区神宮前5-53-67 / 表参道駅B2出口より徒歩7分)

●定員：100名

●参加費 (1部2部通し料金)
会員 1,500円 ※日本SSW協会2023会員
非会員 2,600円

●映画パンフレット (希望者・事前申込制 / 当日お渡し)
700円 (要事前振込) ※参加費と一緒に振込みください

会場開催です！
配信はありません

取材許可まで6年、撮影2年
初めて日本の刑務所にカメラを入れた
匠巻のドキュメンタリー

DIRECTED BY KAORI SAKAGAMI

PRISON プリズン・サークル CIRCLE

www.prison-circle.com

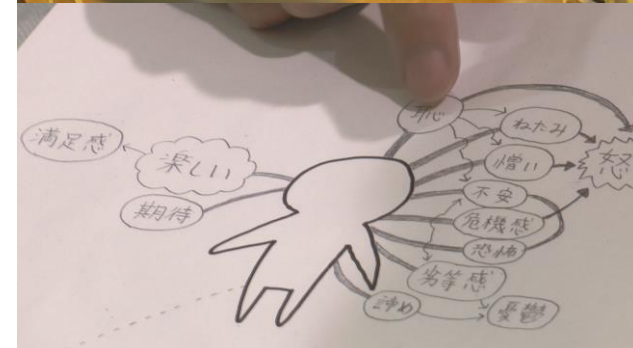
ぼくたちがここに
本当の理由

監督・制作・編集：坂上香 | 撮影：南幸男 坂上香 | 録音：森美司 | アニメーション監督：若見ありさ | 音楽：松本祐一 鈴木治行
製作：out of frame | 配給：東風 | 2019年 / 日本 / 136分 / DCP / ドキュメンタリー ©2019 Kaori Sakagami

(C)2019 Kaori Sakagami

「島根あさひ社会復帰促進センター」は、官民協働の新しい刑務所。警備や職業訓練などを民間が担い、ドアの施錠や食事の搬送は自動化され、ICタグとCCTVカメラが受刑者を監視する。しかし、その真の新しさは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更生を促す「TC(Therapeutic Community=回復共同体)」というプログラムを日本で唯一導入している点にある。なぜ自分は今ここにいるのか、いかにして償うのか？ 彼らが向き合うのは、犯した罪だけではない。幼い頃に経験した貧困、いじめ、虐待、差別などの記憶。痛み、悲しみ、恥辱や怒りといった感情。そして、それらを表現する言葉を獲得していく…。

プリズン・サークル PRISON CIRCLE



(C)2019 Kaori Sakagami

申込方法：

1. 申込フォームに入力し送信してください。

<https://forms.gle/XgYjiX3ajfhY49m26>



2. 以下の口座に参加費をお振込みください。

「映画パンフレット」購入希望の方は代金をあわせてお振込みください。

〔郵便振替〕番号：00150-4-351661

加入者名：特定非営利活動法人日本スクールソーシャルワーク協会

〔銀行振込〕銀行名：ゆうちょ銀行（コード：9900）店番：019（〇一九支店）

種目：当座番号：351661

カナ氏名：トケ化エリカドウウジン コンスクールソーシャルワークヨウカイ

※お申込者の都合でキャンセルされた場合は返金できませんので予めご了承ください。

※当方の都合で開講しなかった場合や、定員超過により受付できない場合は返金いたします。

3. 上記1と2の確認がとれた方から受付します。

申込期限
8月29日(火)

※受付完了をお知らせするメール等はお送りしません。

※前日までに当日のご案内をメールします。届かない場合はメールでお問合せください。

※お申込み後にキャンセルされる場合は、速やかにご連絡ください。

2023年度
秋季研修会



主催：特定非営利活動法人 日本スクールソーシャルワーク協会

<https://sswaj.org/>

facebook.com/sswaj

E-mail. kenshu@sswaj.org